

⑤ 予防接種の対象年齢と標準的な接種スケジュール（令和7年度）

予防接種の種類		月齢・年																							
		2ヵ月	3ヵ月	4ヵ月	5ヵ月	6ヵ月	7ヵ月	8ヵ月	9ヵ月	10ヵ月	11ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	
定期	◎ロタウイルス感染症 経口生ワクチン 対象疾病:ロタウイルス感染症 公費対象: ロタリックス(1価)24週0日まで ロタテック (5価)32週0日まで													※初回接種は14週6日までにを行います。生後15週0日以降の初回接種は安全性が確立されておらず、おすすめしていません。										【注意】 2種類のワクチンがあります。 ワクチンによって接種回数異なります。また原則、途中でワクチンの変更はできません。	
定期	◎B型肝炎 不活化ワクチン 対象疾病:B型肝炎 公費対象:生後12ヵ月未満 (1歳のお誕生日前日まで)																							【注意】 母子感染予防の為にB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合は、健康保険が適用される為、定期接種(公費)対象外となります。	
定期	◎小児用肺炎球菌 不活化ワクチン 対象疾病:小児の肺炎球菌感染症 公費対象:生後2ヵ月～60ヵ月未満 (5歳のお誕生日前日まで)													生後2ヵ月から生後6ヵ月の間に初回接種を開始(R6.10月～20価プレベナーと15価ハクニュバンス2種類となる) ※20価プレベナーと15価ハクニュバンスの2種類があり、原則20価を使用します。15価で接種を開始した場合は、15価で接種を完了します。20価で接種を開始した場合は、20価で接種を完了します。途中で15価⇔20価の変更はできません。(安全性、有効性に関するデータがないため。)										【注意】 小児用肺炎球菌予防接種については、標準的なスケジュールで接種を受けられなかった場合、接種回数や接種間隔が変わります。	
定期	◎5種混合 不活化ワクチン 対象疾病:ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ 公費対象:生後2ヵ月～90ヵ月未満													[5種混合]生後2ヵ月から生後7ヵ月の間に初回接種を開始(R6.4月～5種混合開始) ※原則、ヒブ及び4種混合で接種開始した場合は、ヒブ及び4種混合で、5種混合で開始した場合は、5種混合で接種完了します。											
定期	◎BCG 注射生ワクチン 対象疾病:結核 公費対象:生後12ヵ月未満 (1歳のお誕生日前日まで)																								
定期	◎MR 注射生ワクチン 対象疾病:麻疹・風しん 公費対象:[1期]1歳以上2歳未満 [2期]6歳となる日の属する年度内																								
定期	◎水ぼうそう 注射生ワクチン 対象疾病:水ぼうそう 公費対象:1歳以上3歳未満 (3歳のお誕生日前日まで)																								
定期	◎日本脳炎 不活化ワクチン 対象疾病:日本脳炎 公費対象:生後6ヵ月～90ヵ月未満 ※2期は9歳～13歳未満																								
定期	◎DT 不活化ワクチン 対象疾病:ジフテリア・破傷風 公費対象:11歳～13歳未満																								
定期	◎ヒトパピローウイルス 不活化ワクチン 対象疾病:子宮頸がん予防 公費対象:小学6年から高校1年の女児																								
行政措置	◎おたふくかぜ 注射生ワクチン 対象疾病:おたふくかぜ 公費対象:1歳児(2歳のお誕生日前日まで)																							行政措置予防接種の公費負担は、年度ごとに実施する事業です。事業継続の可否に関するご案内は、当該年度の4月1日以降となります。	